

# J Pack Grout Plas-ZERO

可塑性充填注入材

**JPG Plas-ZERO**

**低収縮・長距離圧送タイプ**



日本基礎技術株式会社  
JAPAN FOUNDATION ENGINEERING CO., LTD.

**JPG Plas-ZEROは、空洞・空隙の充填に適用できる可塑性と無収縮性を備えた、2ショットタイプの注入材です。**

## 特徴

1. 2液を先端部分で等量混合するため、4,000m程度の長距離圧送が可能です。
2. 空洞・空隙の大きさに応じて、注入材が可塑となるゲルタイムを選べます。
3. 静水中で水拡散・水希釈されにくく、水中不分離性を有しています。
4. 硬化後の収縮が、ほとんど生じません。

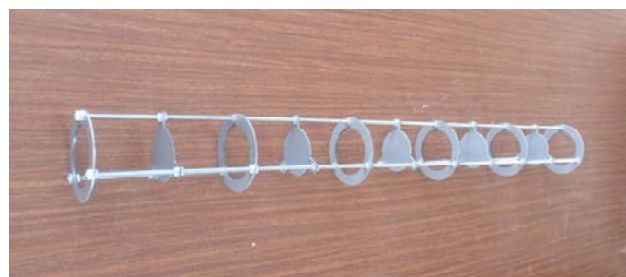
## 用途例

- ・トンネルの背面の充填
- ・橋台の背面の充填
- ・埋設管・廃坑の閉塞
- ・岩盤の開口亀裂の充填

## 混合装置例



Y字管



スタティックミキサー

※圧送液の流速に関わらず良好な混合が得られます。

## 標準配合

### JPG Plas-ZERO

単体量 (kg/m <sup>3</sup> )						
A液 (500L)				B液 (500L)		
水	セメント	遅延剤	主材プレミックス	水	ベントナイト	可塑性プレミックス
361~358	400	0~4	20	473	50	20
ゲルタイム (20℃) : 30秒以下						
一軸圧縮強さ (28日) : 1.5N/mm <sup>2</sup> 以上						

※A液配合順序: 水→遅延剤→主材プレミックス→セメント

※B液配合順序: 水→可塑性プレミックス→ベントナイト

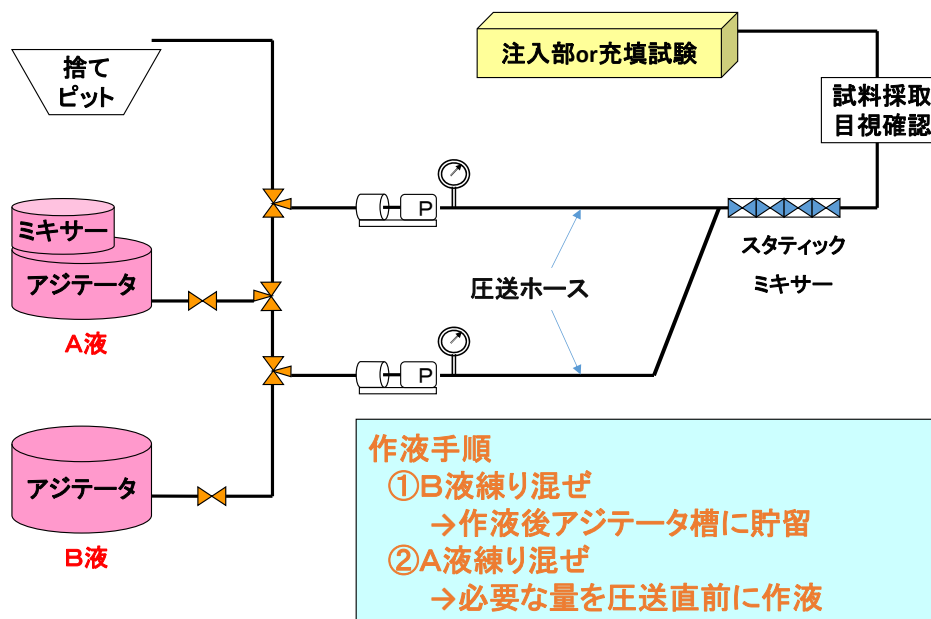
※セメント、ベントナイトの種類により物性の変動しますので、配合試験が必要となる場合があります。

※遅延剤の添加量は、圧送距離に応じて選択することが出来ます。

※配合比を変えることにより、強度1.5~3.0N/mm<sup>2</sup>まで調整することが可能です。

※JPG Plas-ZERO標準配合は、「矢板工法トンネルの背面空洞注入工 設計・施工要領」に示された注入材の品質規格に適合します。

## 練り混ぜ



## 性状 (標準配合)

### JPG Plas-ZERO

項目	フロー値 (JHS313)	収縮率	密度	一軸圧縮強さ (28日)
物性値	155mm以下	0.5%未満	1.5t/m <sup>3</sup> 以下	1.5N/mm <sup>2</sup> 以上

## 化学成分

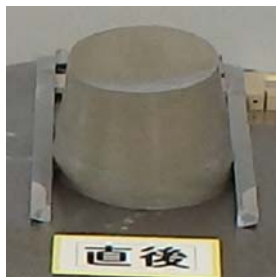
### 主材プレミックス

成分	CaO	SiO <sub>2</sub>	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	MgO
質量比 (%)	40~43	31~33	12~14	7~8

### 可塑材プレミックス

成分	CaCO <sub>3</sub>	SiO <sub>2</sub>	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	R <sub>2</sub> O
質量比 (%)	70~73	16~19	5~6	2~3

## 試験例



直後  
フロー(静置時)



60分後  
フロー(打撃時)



非収縮性試験(28日後)

## 特殊配合

- ・圧送距離が200m以下の場合、1ショット配合にすることが出来ます。
- ・その他、施工条件・環境に合わせて配合を設定することが出来ます。

## 取り扱い上の注意

- ・混合した材料は、A液は2時間以内、B液は24時間以内(20℃の場合)に使用して下さい。
- ・ご使用は換気の良い場所で行い、必要に応じて保護眼鏡・防塵マスク・保護手袋等を着用して下さい。
- ・製品(プレミックス材)は、3ヶ月以内に使用して下さい。
- ・保管は雨霧のかからない湿気の少ない場所にパレット等を敷き、床面より離して保管して下さい。
- ・使用および取扱いの前に、安全データシート(SDS)をお読みください。
- ・本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合があります。